

第5次岩倉市総合計画(案)に対する

ご意見と執行機関の考え方

第5次岩倉市総合計画(案)について、皆様からお寄せいただいたご意見の内容と、それに対する執行機関の考え方について公表します。

なお、ご意見の内容が変わらない範囲で要約などを行っています。

ご意見をお寄せいただきました皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

令和2年12月

岩倉市総務部秘書企画課

1 意見募集の概要

(1) 意見の募集期間

令和2年11月11日(水)から令和2年12月10日(木)までの30日間

(2) 意見を提出できる人

①市内に在住・在勤・在学の人

②市内に事業所などを持つ法人、その他の団体

(3) 意見の提出方法

①持参

②郵送

③ファクス

④投稿フォーム(市ホームページからリンク)

2 募集結果

(1) 人数 3人

(2) 件数 12件

【内訳】

基本計画総論	1件
基本計画各論基本目標1	3件
基本計画各論基本目標4	1件
基本計画各論基本目標5	7件

パブリックコメント意見対応一覧表

	項目	基本施策	該当箇所	いただいた意見	執行機関の考え方
1	基本計画総論	-	土地利用方針図 まちづくり戦略	スマートICの整備について検討をするようだが、その付近の開発も合わせて検討すべきではないか。そうした検討が土地利用方針や施策等からは見てとれない。	スマートICの整備にあたっては、今後、高速道路の構造上整備可能な位置等の検討が必要で、具体的な地域も未定であることから、スマートIC検討地付近の開発までは記載していません。 また、整備位置を具体的に検討する場合には、その周辺の地域の住民、土地所有者の意向も確認しつつ、地域の活性化にもつながるスマートICの整備を検討することとしています。
2	基本計画各論 基本目標1	5 高齢者福祉・介護保険	現状と課題 1点目	高齢化率について、2020年（令和2年）3月末時点で25.3%、団塊の世代が75歳以上となる2025年（令和7年）に25.5%に増加するとあるが、あまり差はないので、2文目は不要ではないか。	高齢化率としては、あまり差はありませんが、2025年（令和7年）は団塊の世代がすべて75歳以上となる年であり、節目の年でありますので記載する必要があると考えています。
3			現状と課題 4点目	1行目「高齢者の孤立死が発生しています。」とあるが、孤立死が発生するという言葉の使い方はおかしいと思う。	「高齢者の孤立死も見られます。」に修正させていただきます。
4			現状と課題 4点目	原文では、本市の要介護（支援）認定者の約5割に認知症状が見受けられ、大きな課題となっているとあるが、高齢者が増え、認知症状がみられる人が増加することが課題なのではないか。	「認知症状が見受けられ、」までは、高齢者世帯などと認知症高齢者の現状説明をしています。わかりにくい表現になっていたため、以下のように修正させていただきます。 【修正前】「認知症が見受けられ、」 【修正後】「認知症が見受けられるなど、」
5	基本計画各論 基本目標4	24 廃棄物・リサイクル	-	岩倉市指定の「燃やすごみ袋」について、例えば、袋の縁の合わさったところに段差をつけるなど、開けやすく、使いやすいものにしてほしい。細かいことかもしれないが、こうしたことに対する配慮が必要であり、課題認識がされていないので施策としても記載されていないのではないか。こうした小さいことの積み重ねが、結果として暮らしやすいまちにつながっていくのではないか。	総合計画は、市の基本構想として位置付けられるものであるため、ごみ袋の仕様など個々の事業の詳細な内容まで記載はしていませんが、貴重なご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。
6	基本計画各論 基本目標5	29 平和・共生	現状と課題 2点目	1文に「戦争体験」が3回も出てきているが、戦争体験者を育成するのではなく確保する必要があるため、戦争を語り継ぐ人材の確保が課題ではないか。	「戦争体験を語り継ぐ人材」は「戦争体験者」を指すものではなく、戦争の体験を語り継ぐ人材という意味で「育成」という表現をしています。
7			現状と課題 3点目	1行目「平和を願う心をしっかりとつなぐため」という文章はわかりにくい。	いただいたご意見を踏まえて、「平和を願う心を育むため」に修正させていただきます。
8			現状と課題 5点目	2行目「多国籍化が進んでおり」という文言があるが、湾岸戦争時の多国籍軍のようで印象が悪いので別の文言にしてもらいたい。	「多国籍」より実情が伝わりやすい表現として「国籍の多様化」に修正させていただきます。
9			施策がめざす将来の姿 2点目	「性別やジェンダーにかかわらず、」とあるが、「かかわらず」が適切か。	この部分は「生物学的な性別や社会的・文化的な性別に関係なく（関わらず）」という意味合いで表記しており、語句の使用は適切であると考えています。
10			(2)男女共同参画社会の推進 個別施策①	「男女共同参画基本計画に基づく個別施策の進捗状況の評価や推進を図る市民参加の男女共同参画基本計画推進委員会の設置や市民が企画・運営を行う男女共同参画セミナーの開催など、男女共同参画社会の実現に向けた事業に取り組みます。また、女性の声を市政に反映するため、市の様々な審議会や行政委員会などの女性委員の登用率を向上させます。」という文章について、進捗状況の評価と計画の推進の順序に違和感がある。	施策を推進し進捗状況の評価するというPDCAの順にならない、以下のように修正させていただきます。 【修正前】「基づく個別施策の進捗状況の評価や推進を図る市民参加の」 【修正後】「基づく個別施策の推進や進捗状況の評価する市民参加の」
11			(2)男女共同参画社会の推進 個別施策②	「家庭や地域生活、社会参加において性別、ジェンダーにかかわらず、また、性的少数者もその個性と能力を發揮できる社会の実現に向け、講座やイベントの開催等、市民の意識の醸成と啓発に努めます。」について、「性的少数者」も並列で良いのではないか。	性的少数者についても、性別やジェンダーの違いと同様に個性と能力を發揮できる社会をめざしているため、「性別、ジェンダーや性的少数者であることにかかわらず」に修正させていただきます。
12	(3)多文化共生・国際交流の推進 個別施策①	2段落目の2行目「岩倉市国際交流協会の活動」について、国際交流協会のみでよいか。	市内で多文化共生に取り組む団体は他にもあり、また、今後そうした団体を育てていく必要があるため、「岩倉市国際交流協会等の活動」に修正させていただきます。		